2020年度 南校同窓会支部活動現況報告書

支部名 岩舟 支部

役員	• 支部長 櫻井 勇 (南 校 36 期生)
	•副支部長 竹内 雅彦 (南校34期生)
	・副支部長新井 謙司 (南校38期生)
	総務 溝井 代次 (南校 37 期生)
	• 会 計 篠崎 緑 (南校 36 期生)
	南校理事 櫻井 勇 (南 校 36 期生)
会員数	会員数44名(南校42名・中央校2名・北校名)
会 費	年 間 1,000 円
二〇二〇年度の主な活動計画	1. 定期総会 毎年10月第一土曜日
	2. 役員・班長会議 連絡会を兼ね年4回程度
	3. 新年会 新入学者歓迎を兼ね会員交流懇親会
	4、ウオーキング 年1~2回
	5、グランドゴルフ 毎月2回(第二、第四月曜日)
	6、ボランティア活動
	(1)町内美化活動・・岩舟町中央公民館付近道路の除草(6,7,8の37月)
	(2)パソコン教室・・指導員(火曜日)
	(3) 民話語り部の施設訪問・・岩舟小、老人施設2ヶ所(年各3回程度)
	(4)岩舟町内各種行事への協力
	①文化祭(作品の出展、会場整備、及び民話語り)
	②健康・福祉祭り
	③静和ふれあい館活動
	④我がこと・丸ごと事業活動(ボランティア登録)
支部の問題点	1. 行事参加者が役員や班長などに特化され、一般会員の参加が極端に少ない。
	2. 同期生や趣味の交流は盛んだが、地域ボランティアや支部活動には顔を
	を見せない傾向が顕著。(自分達仲間遊びが多い)
	3. 年々老いてゆくこと、並びに支部行事への参加者減少を考慮すると、本部
	支部間交流を含む行事の縮小・検討を行うべきではないか?
その他参考事項	1. 年々役員対象が減り、支部組織編成に苦慮している。
	2. 我々も老いが深まれば生活の中心は自分の住む地域、近隣が主体となる
	従って、それぞれが地域になじむ行動を心がける。
	3、一般高齢者目線に配慮した活動を心がける必要があるのではないか?